

どうし
I グループの動詞



けい じしよけい つく かた
マス形から辞書形の作り方

“ます”の前の母音が[i]から[u]に変わります。
例) 歌^{うた}います→うた^のう、飲^のみます→のむ^の、急^{いそ}ぎます→いそ^いぐ



けい けい つく かた
マス形からテ形の作り方

“ます”の前の音が「っ」「ん」「い」に変わることがあります。
・「～ち・～り・～い」ます + 「て」→「～って」 例) 歌^{うた}います→うた^のって
・「～み・～び」ます + 「て」→「～んで」 例) 飲^のみます→の^{いそ}んで
・「～き・～ぎ」ます + 「て」→「～いて・～いで」 例) 急^いぎます→いそ^いいで
例外) 行^いきます→い^いって
♪ “ます”の前が「し」のときは音が変わりません。 例) 話^{はな}します→はな^いて

🎧 🎵 Song Video 「踊^{おど}ってサンバ」で歌^{うた}って覚^{おぼ}えましょう。



けい けい つく かた
マス形からナイ形の作り方

“ます”の前の母音が[i]から[a]に変わります (下線がナイ形です)。
例) 歌^{うた}います→うたわ^のない、飲^のみます→のま^{いそ}ない、急^{いそ}ぎます→いそ^いが^いない

★ I グループの動詞について、マス形から、辞書形・テ形・ナイ形・「ナイ形+ないで
ください^{つづ}」と続けて練習^{れんしゅう}しましょう。

♪ 動詞の活用形はアクセントに規則性があります。



ほうそく
アクセントの法則5

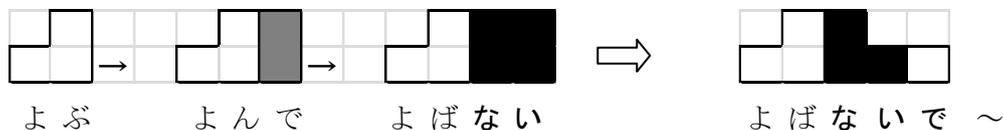
じしよけい がた かつようけい さ め がた おお
辞書形が【b】型のとき、活用形も“下がり目”がない【b】型が多いです。

(1) “～しないこと”を人にお願^{ひと}いするときの言^{ねが}い方。家族^いや親^{かた}しい人^{かぞく}には「～ないで」とも言^{した}います (例：
もう泣^なかないで。こっちを見^みないで!)。

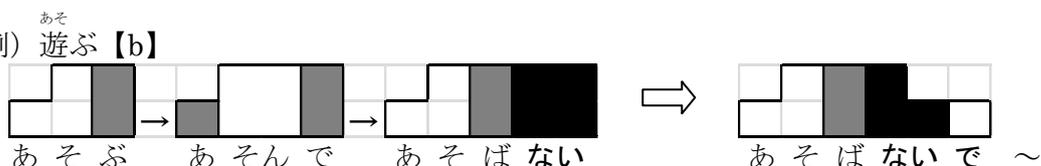
にほんご発音ラボ

しかし、「～ないでください」の文型では「～な^{ぶんけい}いで^{かこう}」と下降します。

例) 呼ぶ【b】



例) 遊ぶ【b】

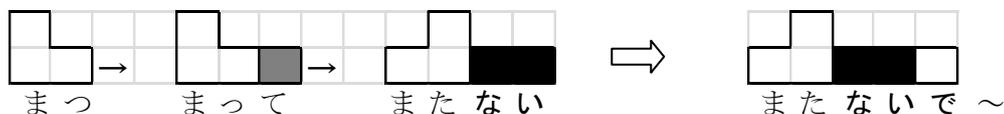


アクセントの法則6

辞書形が【a】・【c】型^{ほうそく}のとき、活用形も“下がり目”^{じしょけい}があります。

「～ないでください」の文型もナイ形と同じ“下がり目”^{ぶんけい}です。「ない」「ないで」は全部低くなります。

例) 待つ【a】



例) 急ぐ【c】



確かめましょう

- ①～⑩の辞書形のアクセントは何型ですか。
- 「～ないでください」の文に換えましょう。「～な^{ぶんけい}いで^{かこう}」と「～^{ぶんけい}ないで^{かこう}」、「下がり目^{さめ}」はどちらですか。

- ① 歌う^{うた} ② 飲む^の ③ 行く^い ④ 話す^{はな} ⑤ 遊ぶ^{あそ}
 ⑥ 待つ^ま ⑦ 急ぐ^{いそ} ⑧ 呼ぶ^よ ⑨ 歩く^{ある} ⑩ 踊る^{おど}

確かめましょうの答え：1. ①【b】②【a】③【b】④【c】⑤【b】⑥【a】⑦【c】⑧【b】⑨【c】⑩【b】

2. 「～な^{ぶんけい}いで^{かこう}」は辞書形が【b】型^{ぶんけい}の①③⑤⑧⑩、「～^{ぶんけい}ないで^{かこう}」は【a】・【c】型^{ぶんけい}②④⑥⑦⑨